

社会人のための情報システム誌  
— 経営近代化のシステム研究 —

# Computer Report 3

2012 No.690

## 3 はじめの言葉

### 4 リーダーの器でない者に

日本が見せつけられた不幸

田原文夫

福島第一原子力発電所に世界が経験したことのない大事故が発生したというのに、その対策本部のほとんどで議事録が作成されていなかった。もちろんその責任は国政を預かる時の総理大臣にある。事故後に時の総理から発せられたいくつかの言動から、リーダーシップのないトップをいただいた国民の不幸を指摘した（WebCR トップページ参照）が、今さらにして、これほどまでに我々日本人は不幸であったのかと思わざるを得ない。対策本部での彼の言動もさることながら、実際の対策内容の議事録がないということで、事故の事実確認をする機会すら失われてしまった。同時に日本国民は、将来に通じる貴重な体験知識の伝承の機会をも失われた。当然、トップ責任者としてなすべきことがなされていたのかの検証も出来ない。リーダーとしての能力不足は改めて指摘するまでもないが、事故対策現場で実は取り返しのつかないミスを犯し、それを隠蔽するための議事録隠しではないかとすら思えてくる。リーダーの器でない者がとる言動は恐いものである。一般私企業の事業現場でも、少なからず起こっていることだろう。パワハラとなって表面化しているケースもあるかもしれない。リーダーにはどういう資質が求められているか。一方、どういう言動に、その正反対の兆候がみてとれるか。人間学としての修練修得を重ねるしかない。

## 10 情報社会を考える その18

情報社会作りに、どう関与し、どう貢献していくか

編集部

オイルショックにより世界中に蔓延したインフレも、今の社会人には歴史的事実ではない。そのインフレ不況時代を最底辺でささえてきたのが団塊の世代である。その世代も多くがリタイアした現在、インフレ来い来い、デフレ飛んでけの大合唱。それに後押しされたかのように日銀のインフレ狙い政策が始まった。どういう経済スキームを想定しているのだろうか。本当に目標が定まっているの政策なのだろうか。閉塞感漂う今、胸に去来するのは「国破れて山河あり」の憂い。若い世代の人材育成を差し置いて、妙な年寄り連中が「日本再生リーダーよ育て」と銘打った寄り合いクラブを立ち上げるという。今の閉塞感の元凶とも言える世代の冗談にもならない冗談だ。即座に止めてもらいたい。人材が育つには過酷な現況である。

## 1 4 日本再生／世界競争力回復のカギ

何故 M-B I M構築が必要か その13 水田 浩

都市の利便性を高める「スマートシティ化」の取り組みが、勢いを増している。世界各地で展開されているプロジェクトは昨年時点で100を超えていたが、2012年は1000にも迫る勢いである。特に中国では、プロジェクト総数は500近くにもなりそうだ。世界で「スマートシティ」が動き出したのは2005～06年と言われている。アラブ首長国連邦(UAE)では、域内の再生可能エネルギー比率100%、CO2排出ゼロ、廃棄物ゼロを目指したプロジェクト「マズールシティ」が始まったのが2006年である。オランダでは「アムステルダムスマートシティ」が2008年から始動した。中国の生態城(エコシティ)「中新天津生態城」がスタートしたのが2008年だった。これらスマートシティはすべて建物の集合体である。したがって、いかにその建設の生産性を上げるかが成功のカギを握っている。

## 1 9 連載 アーキテクチャ論 (11)

アーキテクチャパターン 山本修一郎

国立大学法人 名古屋大学 情報連携統括本部 情報戦略室 教授

アーキテクチャには繰り返し出現する有用なパターンがある。このような有効性が実践的に確認されている優れたアーキテクチャの事例がアーキテクチャパターンである。本稿では、このようなアーキテクチャパターンの定義と事例について紹介する。

## 2 9 SOX/J-SOX 法騒ぎは何だったのか

オリンパスで迷走する東証判断を検証 aism

先月号で、20年余にも渡り有価証券報告書に虚偽記載をしてきたオリンパス社の上場継続を決めた東証の決定について触れた。実際、aism 討議でも、盛り上がった議論が継続して行われている。その議論内容に触れながら、改めてこの問題を考えてみたい。議論のポイントを整理しながら、企業のリスクマネジメントの意義と位置付け、そのリスク回避をするためのセキュリティ対策、および会計監査業務に関連する情報セキュリティ対策といった観点から検証、吟味してみたい。

## 3 5 ものの造れる日本再生に向けて 第二／第三の創業へ Dr.ベスト 第6回 第三の創業としてのリストラクチャリング(1)

現在の日本は絶望的とも言えるほどの閉塞感の中にあると指摘する声は多い。特に1980年代の「ジャパンアズNo1=No1としてのニッポン」時代を知っている高齢層は、現在の閉塞感に憤りすら覚えることだろう。今さらに高齢化時代を強調してみせる訳知り顔解説人が目立つのも今日この頃だが、日本の人口構成の最大値である団塊の世代こそが、ジャパンアズNo1を支える最下層世代であった。その団塊の世代が一線を退いた今、社会制度も抜本的な見直しが必要であるように、産業界も抜本的なリストラクチャリングが必要とされている。温故知新である。新興国にはない歴史をひもときながら、具体的には鉄鋼および造船／エンジニアリング企業N社の事例を通して、これからの日本再生を考えてみたい。

## 4 0 IT 新時代とパラダイム・シフト

### 第 3 0 回 世界が注目する仮想アイドル

#### 「初音ミク」のライブ演奏

根本忠明

現在、世界の注目を集めている日本発の仮想アイドルがいる。動画共有サイトで成長した「初音ミク」である。個人クリエイター、ファン、企業の参加と協同で生まれ成長を続ける仮想アイドルであり、このライブ映像はまさに圧巻である。ウェブ 2.0 時代の産物といったらよい。初音ミクが世界に飛躍するまでの経緯について、紹介しよう。

## 4 3 一味違うウェブ検索

### 第二十話 ネタを探す方法 (3)

#### 海外と比較し日本の意外性を知る

ぐうのうえぶへい

ネタを探す方法として、今回は日本と海外を比較し、その差異に注目する方法について紹介する。海外旅行を経験した人は誰もが、日本で当たり前のことが海外では通用しない現実に直面する。日本人にとって海外は意外性の宝庫であり、ネタを見つける最も簡単な方法である。海外との比較の目的は、外から日本を眺めることにより、日本の新たな可能性を捜すことにある。

## 4 5 情報管理技術士認定発表

## 4 7 連載 ことわざ笑タイム

すぎやまチヒロ

☆☆

### WebCR 編集部からのお知らせ

本誌に連載／掲載されている記事に関するご質問、ご意見をお待ちしております。何でも結構ですので、下記メールアドレスまでお寄せ下さい。

さらに詳しい内容をお知りになりたい方には、本連載執筆者による講演／勉強会方式による準備もしておりますので、今後のシステム開発案件にお悩みの方は、是非ともこのチャンスをご活用下さい。

[cr-info@jmsi.co.jp](mailto:cr-info@jmsi.co.jp)

☆☆

## セミナー／講演会の講師紹介

ユーザー会/各種研究会/勉強会における  
セミナー/講演会での講師をご紹介します。

クラウドサービス導入前のチェックポイント

クラウドサービスは果たしてTCO削減に寄与するか

レガシーマイグレーションの進め方と留意点

これからの企業情報システム構築のポイント

これからの金融情報システムの課題

役に立つ情報管理の実践と課題

情報セキュリティ監査の受け方／臨み方

リポジトリベースのシステム資源管理

その他 クラウドサービス導入にお悩みの方

など 各種コンサルティングも承ります

ご質問／何でも相談は下記まで  
株式会社 日本経営科学研究所  
ComputerReport編集部

[cr-info@jmsi.co.jp](mailto:cr-info@jmsi.co.jp)

# CR 選書のご案内

**CR選書**

**改訂版**  
**データ・ウェアハウス**

定価 本体 2,816円+税 送料(〒300) A5版 289頁

石井 義興 著  
(株) 日本経営科学研究所 発行

**目次**

第一章 目録が必要としているデータ	第七章 情報システム部門しかできないデータ・ウェアハウスのサポート
第二章 データベースとデータ・ウェアハウスの構造	第八章 データ・ウェアハウスの構築とデータ移行ツール
第三章 OLAP用のデータ・ウェアハウス	第九章 データ・ウェアハウスの利用とエンドユーザーツール
第四章 リレーショナル・モデルとネステッド・リレーショナル・モデル	第十章 データ・ウェアハウスの保守とオートメーション
第五章 正規化の問題点とデータ・ウェアハウス	
第六章 データ・ウェアハウス管理システム	付録

お申し込み/お問い合わせは [cr-sale@jmsi.co.jp](mailto:cr-sale@jmsi.co.jp)

---

**実践データ・ウェアハウス OLAP**

定価 本体 3,000円+税 送料(〒300) A5版 249頁

豊島一政・木村 哲 共著  
(株) 日本経営科学研究所 発行

**目次**

第一章 これまでのEUCIでできなかったこと	第七章 多次元データベースを作る
第二章 OLAPの定義	第八章 多次元データベースの構造
第三章 Code博士によるOLAPプログラムの評価ツール	第九章 多次元データベースとアプリケーション
第四章 分析処理の歴史	第十章 OLAP/サーバーとフロントエンド
第五章 OLAP(多次元データベース)の形	第十一章 OLAPアプリケーションパッケージ
第六章 データウェアハウスとOLAP	付録

お申し込み/お問い合わせは [cr-sale@jmsi.co.jp](mailto:cr-sale@jmsi.co.jp)

**CR選書**

**消費者行動論**

定価 本体 3,000円+税 送料(〒300) A4版 181頁

田原文夫 著  
(株) 日本経営科学研究所 発行

**目次**

第一章 消費者行動論	第四章 消費者意志決定
第二章 消費者行動と心理的決定要素	第五章 消費者行動トピックス
第三章 消費者行動と社会的決定要素	第六章 人間であること(人間行動トピックス)

お申し込み/お問い合わせは [cr-sale@jmsi.co.jp](mailto:cr-sale@jmsi.co.jp)

---

aism 研究活動報告  
**インターネットセキュリティの落とし穴**

定価 本体 3,000円+税 送料(〒300) A4版 197頁

一橋大学教授 安田 聖 監修  
aism情報セキュリティ・マシントリプル研究会 著  
(株) 日本経営科学研究所 発行

**目次**

第一章 落とし穴を回避するための基礎テクノロジー	第十一章 WORM、KLEZの監視と駆除
第二章 aism情報セキュリティマシントリプル研究会の発足	第十二章 メールが通らない
第三章 認知される電子署名方式の基本原則	第十三章 生体ネット運用のための情報オーナーの建設
第四章 世界を駆けめぐったCodeRedワーム	第十四章 最近のインターネット防衛戦線心得
第五章 情報システムにおけるリスク	第十五章 ITガバナンスの意識と情報セキュリティ対策
第六章 情報漏洩対策	第十六章 情報セキュリティ対策とセキュリティ教育
第七章 VPN(バーチャルプライベートネットワーク)	第十七章 ケーススタディ「情報セキュリティ教育」
第八章 aismの2012年度の事業計画	第十八章 セキュリティポリシー作成にあたってのノウハウ
第九章 情報セキュリティ情報研究会の発足と課題	
第十章 インターネット関連の苦情と不正アクセス	

お申し込み/お問い合わせは [cr-sale@jmsi.co.jp](mailto:cr-sale@jmsi.co.jp)

**CR選書**

エンタープライズ情報システム設計の基本書！  
**トップ主導の情報システム革新**

定価 本体 3,000円+税 送料(〒300) A4版 271頁

高田 顯重 著  
(株) 日本経営科学研究所 発行

**目次**

第一章 情報システム利用環境の変遷と今日的課題	第五章 情報システム監査
第二章 経営活動と情報システム	第六章 情報システム部門の体制革新
第三章 経営情報システム革新の方向	第七章 情報システムの成果評価
第四章 トップ主導の情報システム開発	第八章 変化対応のシステム作り

お申し込み/お問い合わせは [cr-sale@jmsi.co.jp](mailto:cr-sale@jmsi.co.jp)

---

**計量モデルの構造と解法**  
—オーダーリングとスパース—

定価 本体 3,000円+税 送料(〒300) A4版 213頁

安田 聖 著  
(株) 日本経営科学研究所 発行

**目次**

第一部 計量モデル	第二部 大規模モデルの効率的解法
第一章 計量モデルと計量モデルの解法と歴史	第五章 計量モデルの分解方法
第二章 線形計量モデルの解法	第六章 方型式のオーダーリング
第三章 非線形計量モデルの解法	第七章 大規模モデルの解法
第四章 反復法の問題点	第八章 スパース
付録・電子計算機の高速化と計量方法	

お申し込み/お問い合わせは [cr-sale@jmsi.co.jp](mailto:cr-sale@jmsi.co.jp)

**CR選書**

**『いざ！というときの得広報』**  
すぐに役立つ実践117カ条

定価 本体 1,748円+税 送料(〒300) A5版 228頁

加藤 洋一 著  
(株) 日本経営科学研究所 発行

**目次**

■ 広報ビジネスの前提条件	■ 売れない企業体質
■ ニュースリリースは東方向選	■ 守るも攻めるも広報が窓口
■ 活字媒体の特性をチェックする	■ あなたならどう対応する「事例編」
■ 記事の材料(ネタ)と発表のテクニック	<付> 記事とうまく付き合うための鉄則(まとめ)

お申し込み/お問い合わせは [cr-sale@jmsi.co.jp](mailto:cr-sale@jmsi.co.jp)

---

**ザ・ワールドリンク**  
がんばれ、国際グローバルサーバー—  
IBM社に挑んだ国際情報システム作りの物語

定価 本体 1,848円+税 送料(〒300) A5版 268頁

迫 忠幸・湯浅 誠 共著  
(株) 日本経営科学研究所 発行

**目次**

第一章 発端	第十一章 日本開発手法の違い
第二章 あるプロジェクト	第十二章 米商チーム崩壊の危機
第三章 新しいシステムへの働き	第十三章 新たな仲間
第四章 WOOIに向けて	第十四章 米商事務所移転と新たな組み
第五章 FJO、IBM競争	第十五章 開発フル稼働とバグハンティング
第六章 日本プロジェクトチームの発足	第十六章 ユーザー教育
第七章 プロジェクト開始	第十七章 日本運用体制と本番後日誌
第八章 米商チーム立ち上りの流れ	第十八章 既存システムとのデータ交換の問題
第九章 大きな壁、英語コミュニケーション	第十九章 稼働中の一 直前、稼働、直後の苦しみ
第十章 米商チーム、異なる三人組	第二十章 稼働中の二 安眠薬と北米センター移設

お申し込み/お問い合わせは [cr-sale@jmsi.co.jp](mailto:cr-sale@jmsi.co.jp)